

造作部材 フロートタイプ幅木(金属製) 床見切縁(金属製)L型

ベリティス	
商品	P.1060 P.1073

フロートタイプ幅木(金属製)、床見切縁(金属製)L型は
2026年4月1日受注開始予定です。

新商品

- 内装ドア
- 開き戸・引戸
- 折れ戸
- 戸襖ドア・戸襖引戸
- 幅広上吊り引戸
- 自動ドア

- 和室リフォーム
- しきり窓

- 室内窓

- 収納用建具
- 折れ戸
- 3枚連動引戸
- 開き扉

- 収納用内部パーツ

- 玄関用収納
- コンボリア
- クロークシェルフ
- エントランスパーツ

- 多用途収納

造作部材・腰壁部材

- スリット格子
- 密栓セット
ジャストカット
オーダー
- ベリティス
ウォール

- インテリアカウンター
- 階段・手すり

- 防音建材

- 室内物干しユニット
- 床下収納ユニット

- 点検口
- はしごユニット

- 補修用部材

施工のポイント

フロートタイプ幅木(金属製)

施工手順

1 フロートタイプ幅木(金属製)のカット

金ノコなどを用いて必要な長さにカットする。

注意 ●カット面はサンドペーパーなどで、バリ取りを行ったうえで施工する。
けがをするおそれがあります。

2 フロートタイプ幅木(金属製)の取り付け

下敷き部の303mm間隔の皿穴に、付属の木ネジで固定する。

注意 ●間柱の間に木ネジ固定のためのフロートタイプ幅木固定材(現場調達)を取り付けてください。
●ネジ頭が飛び出さない様に取り付けてください。
●突きつけ部では段差がでない様に取り付けてください。
(推奨：突きつけ部から100mm 以内でネジ固定)

3 出隅キャップの取り付け(出隅がある場合のみ)

フロートタイプ幅木(金属製)を45°にカットし、1 ~ 1.5mm の隙間を空けて、付属の木ネジで固定する。

出隅キャップにシリル化ウレタン系接着剤(現場調達)を塗布し、フロートタイプ幅木(金属製)の隙間に差し込む。

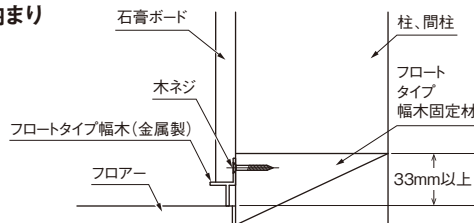
※推奨接着剤：コニシ(株)製「ウルトラ多用途SU/ #04593」

4 石膏ボードの取り付けおよび仕上げ

フロートタイプ幅木(金属製)の突起の上に、石膏ボードをのせ、固定する。
クロスやパネル材で仕上げる。

注意 ●フロートタイプ幅木(金属製)は石膏ボードの下辺部に重なりがあるため、
仕上げ施工前に、パテ埋めなどで壁面を整えてください。

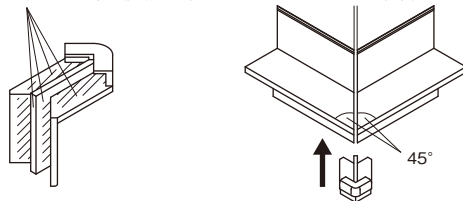
基本納まり



出隅キャップ(品番QPE11FD5)の取付け

シリル化ウレタン系接着剤を塗布する

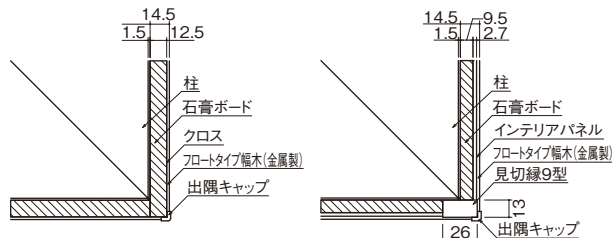
1~1.5mmの隙間



出隅部納まり例

クロス仕上げの場合

インテリアパネル仕上げの場合



床見切縁(金属製)L型

施工手順

1 床見切縁(金属製)L型のカット

金ノコなどを用いて必要な長さにカットする。

注意 ●カット面はサンドペーパーなどで、バリ取りを行ったから施工する。
バリでけがをするおそれがあります。

2 床見切縁(金属製)L型の取り付け

下敷き部の303mm間隔の皿穴に、付属の木ネジで固定する。

注意 ●合板下地専用です。
●ネジ頭が飛び出さない様に取り付けて下さい。
●突きつけ部では段差がでない様に取り付けて下さい。
(突きつけ部から100mm以内のネジ固定が推奨)

3 床およびタイルの取り付け

床およびタイルを施工する。

注意 ●タイルとフロアーの間に床見切縁(金属製)L型を設置する場合は、フロアーとの間に隙間がでない様に設置し、タイルとの間はシーリング(現場調達)で調整してください。

●フロアーとフロアーの間に床見切縁(金属製)L型を設置する場合は、フロアーの底面の片側を切り欠いて(2×13mm程度)ご使用ください。

基本納まり

